

平成29年度 公益財団法人秋田県老人クラブ連合会事業報告書

◎概況

(1) 平成26年度から5年間の目標を掲げ、全国で取り組んでいる老人クラブ「100万人会員増強運動」は、運動3年目を終え、以下の結果となった。

ア. 目標と結果

◆目標：全 国	20万人増加	⇒ 結果：約19万人減少
		(1年目約18万人、2年目18万人減少)
秋田県	2,600人増加	⇒ 結果：約3千人減少
		(1年目約5千人、2年目3千人減少)

◆会員が増加した老連

・都道府県・指定都市老連	なし	(1年目1老連、2年目なし)
・市区町村老連	270老連	(1年目298老連、2年目318老連)
・秋田県内	2市町村老連	(1年目1老連、2年目6老連)
	「上小阿仁村・東成瀬村」	

○全国の3年目の結果は、2年目よりも減少が拡大した。

○本県は、増加市町村数が2年目よりも減少したが、会員数の減少数は、2年目とほぼ同じであった。また、この3年間で会員が増加した市町村は、八峰町の1か所となった。

なお、3年間の市町村の減少率をみると、101%～72%と市町村間で大きな差が生じている。

イ. 3年間の状況を踏まえ、今後の取り組みは、以下のとおりとした。

①現状会員数の維持（最終年の目標）

②4つの重点目標

- 1) 市町村老連との協議の場づくり
- 2) 新規クラブの立ち上げ
- 3) 解散クラブの防止
- 4) 単位クラブは純増をめざす

③成功事例の把握と情報共有

(2) 第30回全国健康福祉祭が、平成29年9月9日から12日の4日間、秋田県で開催された。期間中、選手・監督・役員等、約1万人が来県し、また関連イベント会場には、4日間で延べ44万人が参加した。

また、老人クラブのイベントとして、全老連と共に主管した「地域文化伝承館」（9月9日～11日開催）は、3日間で69,000人の来場者で賑わうなど、盛会裏に終了することができ、県内外からも高い評価を得ることができた。

この結果は、本県老人クラブが、一致団結し、協力し合ったものであり、この経験を今後の老人クラブ活動に活かして参りたい。

あらためて、ご協力とご支援いただいた市町村老連、単位老人クラブ、会員皆様並びに関係者の皆様に衷心より感謝とお礼を申し上げます次第である。

なお、この実績が評価され、例年、秋田市文化会館で開催していた「老人クラブ文化祭」は、県からの支援を受け、平成30年度から秋田拠点センター「アルヴェ」で、2日間開催することとなった。

●連合会の運営

会議名	期日及び場所	内 容
1. 理事会	5月12日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告及び同附属明細書の承認について ・平成28年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算）及び同附属明細書並びに財産目録の承認について ・事務局職員給与規程の一部改正について ・業務執行の状況について
	5月30日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・正副会長の選定について ・常務理事の選定について
	2月 7日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の招集等に関する事項について
	3月 7日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画並びに収支予算書について ・公益目的事業の変更について ・基金管理運用方針の一部改正（案）について ・評議員会の招集等に関する事項について ・基本財産の運用について ・基本財産の追加について
2. 評議員会	5月30日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告及び同附属明細書の報告について ・平成28年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算）及び同附属明細書並びに財産目録の承認について ・理事の選任について ・監事の選任について ・評議員の選任について
	3月 8日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画並びに収支予算書について ・公益目的事業の変更について ・基金管理運用方針の一部改正（案）について ・評議員会の補充選任について ・基本財産の運用について ・基本財産の追加について
3. 正副会長 会 議	5月12日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働大臣表彰の推薦について ・全国老人クラブ連合会会長表彰の推薦について ・全国老人クラブ連合会活動賞の推薦について ・秋田県老人クラブ連合会会長表彰について
	5月30日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の日程について
	8月25日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・県老連会長表彰について ・秋田県老連創立55周年記念秋田県老人クラブ大会について ・地域文化伝承館について
	1月18日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画および予算の概要について
	2月21日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画および収支予算（案）について
4. 監 査	4月27日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度一般会計及び特別会計並びに業務の監査
	1月31日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度会計並びに業務の中間監査
5. 女性常任 委員会	7月28日 社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域文化伝承館の進捗状況について ・冊子「伝承『おばあちゃんの味』」について ・市町村老連女性リーダー研修会について

会議名	期日及び場所	内 容
6. 市町村老連 会長会議	1月25日 社会福祉会館	・第30回全国健康福祉祭あきた大会「地域文化伝承館」について ・老人クラブ会員増強運動の推進について ・平成30年度県老連事業・予算の概要等について ・提出議題について
7. 市町村老連事 務担当者会議	6月 6日 社会福祉会館	・平成29年度事業内容の説明及び推進計画の協議
8. 一円ポスト募 金運用委員会	8月25日 社会福祉会館	・これまでの状況について ・29年度贈呈先について ・感謝状の贈呈について
9. 「活動賞」 審査会	8月25日 社会福祉会館	・推薦状況 ・協議
10. 事業・財政 検討委員会 (基金管理運用 委員会)	1月18日 社会福祉会館	・委員長、副委員長の選出 ・これまでの「事業・財政検討委員会」について ・具体的な協議事項について ・基本財産の状況等について ・基本財産の運用方針について ・次回日程について
	2月21日 社会福祉会館	・前回の決定事項について ・具体的な商品について ・岩手県老連からの救援拠金の取り扱いについて ・今後について

公益目的事業

1. 高齢者福祉の増進に寄与するための事業

(1) 健康づくり・予防活動の推進

① ふれあい交流スポーツ大会の開催

ア. 第23回秋田県高齢者ペタンク親睦交流大会

- ・期日：平成29年6月21日（水）
- ・会場：潟上市長沼球技場
- ・参加者数：147名（45チーム）

イ. 第30回秋田県高齢者8人制バレーボール親睦交流大会

- ・期日：平成29年9月27日（水）
- ・会場：秋田市立体育館
- ・参加者数：774名（男子37チーム・女子34チーム）

(2) 友愛活動の推進事業

① 友愛訪問活動強化支援事業

<地域支え合い活動リーダー研修会・県内3カ所>

○県南地区

- ・期日：平成29年11月 7日（火）
- ・会場：仙北市角館交流センター
- ・参加者：117名

○県北地区

- ・期日：平成29年11月 8日（水）
- ・会場：鹿角市交流センター
- ・参加者：136名

○中央地区

- ・期日：平成29年11月10日（金）
- ・会場：秋田県社会福祉会館
- ・参加者： 49名

○内 容 (各地区共通)

- ・講義「老人クラブの地域支え合い活動」

秋田県老人クラブ連合会常務理事・事務局長 戸 嶋 正 紀

- ・事例発表「私たちの友愛活動について」

《 県南地区 》	仙北市 楽寿会老人クラブ女性部長	齋 藤 恭 子 氏
	大仙市 延寿会会長	畠 山 政 美 氏
《 県北地区 》	大館市 旭ヶ丘サンクラブ会長	鳴 海 宏 祐 氏
	八峰町 水沢下老人クラブ会長	川 尻 清 美 氏
《 中央地区 》	男鹿市 平沢老人クラブ会長	佐 藤 繁 信 氏
	潟上市 児玉創寿会会長	児 玉 長 榮 氏

- ・グループ討議「どう進める支え合い活動について」

(3) 生きがいづくり、社会貢献活動事業

①第30回全国健康福祉祭あきた大会「地域文化伝承館」開催事業

ア. 開催準備事業

○実行委員会

- ・期 日：第3回 平成29年6月19日(月) ・会 場：秋田県社会福祉会館
- ・委 員：13名
- ・期 日：第4回 平成30年2月15日(木) ・会 場：秋田県社会福祉会館
- ・委 員：9名

○企画検討委員会

- ・期日：第3回 平成29年6月 9日(金) ・会 場：秋田県社会福祉会館
- ・委 員：9名

○「出展・出演」団体説明会

- ・期 日：平成29年6月27日(火) ・会 場：秋田市文化会館
- ・参加者：84名

○運営スタッフ事前説明会

- ・期 日：平成29年8月21日(月) ・会 場：秋田県社会福祉会館
- ・参加者：45名

○広報活動 ポスター、チラシの作成

- ・実施計画書の策定

イ. 運営業務

○企画運営実施業務の委託

- ・委託業者：株式会社秋田放送・TSP 太陽株式会社共同企業体
- ・委託内容：会場設営及び運営一式(実施マニュアル、台本等)

○「出展・出演」団体に関する事項

- ・「出展・出演」団体に対する調整及び支援

○運営スタッフ等に関する事項

- ・運営スタッフベスト、出展者エプロンの作成

○地域文化伝承館旗の引継ぎ

ウ. 報告書作成業務

- 地域文化伝承館の報告書及びDVDの制作、配布

エ. 連絡調整

- 全国老人クラブ連合会との連携

- 第31回全国健康福祉祭とやま大会事務局との連携

●出展者・出演者等の状況

区分	9/9 (土)	9/10 (日)	9/11 (月)	計
来館者	—	—	—	69,000人
ドリンクコーナー 利用者	1階 380人 2階 470人	1階 300人 2階 472人	1階 357人 2階 249人	延べ2,228人
出展団体	17団体	17団体	17団体	
出展者	49人	51人	53人	延べ153人
出演団体	19団体	18団体	14団体	51団体
出演者	422人	352人	269人	1,043人
本部・運営スタッフ	37人	38人	34人	延べ109人

②「一円ポスト募金」運動の取り組み

・募金総額： 1,863,026 円

・贈呈先：

○公益財団法人 秋田県老人クラブ連合会

・贈呈金額 100万円

・贈呈内容 第30回全国健康福祉祭あきた大会「地域文化伝承館」の活動資金として

・概要 第30回全国健康福祉祭あきた大会の福祉イベントの一環として老人クラブによる「地域文化伝承館」が開催され、大盛況のうち終わることができました。
このたびの贈呈は、「地域文化伝承館」にステージ出演した51団体の活動費に役立てられました。

○秋田県大雨災害義援金募集・配分委員会

・贈呈金額 200万円

・贈呈内容 県内大雨被害に対する義援金として

・概要 平成29年7月22日からの記録的な大雨は、河川の氾濫が発生し、大仙市など県南部を中心に広範囲にわたって、多数の床上・床下浸水や土砂災害等の甚大な被害が発生しました。

このたびの贈呈は、被災者の生活支援を図るために組織された「秋田県大雨災害義援金募集・配分委員会」へ贈呈いたしました。

なお、贈呈は去る8月29日、秋田県を通じ、贈呈しました。

③第33回「敬老感謝一斉奉仕の日」活動の推進

平成14年から施行された「老人の日・老人週間」にあわせ、老人週間である9月15日～21日までを活動週間と定め、県内各市町村および単位クラブの協力を得て実施した。この活動は神奈川県老連にはじまり、昭和61年に全老連が提唱し、全国的に9月20日を「社会奉仕の日」として取り組む全国運動である。本県では「老人の日・老人週間」における全国共通活動の一つとして、名称を「敬老感謝一斉奉仕の日」として展開している。

平成29年度の活動実績は、次のとおりである。

・参加クラブ数 1,198クラブ (昨年度：1,478クラブ)

・参加者総数 27,815人 (昨年度：27,274人)

④「認知症サポーター会員1万人キャラバン」運動の展開

国が平成17年度から「認知症を知り地域をつくる」キャンペーンの一環として始まった「認知症サポーターキャラバン」にあわせ、高齢化が進む本県において、県内老人クラブ会員の約1割にあたる1万人会員が、認知症サポーターになる事を目指すものである。

市町村老連においては、主催事業の中での取り組みや、行政や地域包括センター等で実施したものに参加をした。

《サポーター数の概要》

年度	認知症サポーター数
平成21年度	250人
平成22年度	1,705人
平成23年度	282人
平成24年度	329人
平成25年度	266人
平成26年度	209人
平成27年度	79人
平成28年度	26人
平成29年度	一人
計	3,146人

(4) 老人クラブ活動の普及事業

①老人クラブリーダーの養成

ア. 第25期秋田県老連大学校（健康づくりリーダー養成）の開催

○平成29年度の概要

- ・開催時期：平成29年7月4日（火）～12月15日（金）（延べ10回）
- ・学生数：入学者数20名 卒業生数20名（男9名・女11名）
- ・年齢：平均年齢72.5歳（最高齢者83歳・最年少者65歳）
- ・平均出席率：96.5%・推薦市町村数 11/25

○年度別卒業生の状況

(人)

年度	5～9年度	10～14年度	15～19年度	20～24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	合計
男性	211	176	112	100	18	20	16	11	9	673
女性	86	122	92	80	10	7	10	7	11	425
合計	297	298	204	180	28	27	26	18	20	1098

<県段階>

1) 単位老人クラブリーダー・若手リーダー研修会（県内3カ所）

○中央地区

- ・期 日：平成29年8月 1日（火）
- ・会 場：秋田市秋田県社会福祉会館
- ・参加者数：57名

○県北地区

- ・期 日：平成29年8月 3日（木）
- ・会 場：藤里町総合開発センター
- ・参加者数：132名

○県南地区

- ・期 日：平成29年8月 4日（金）
- ・会 場：湯沢雄勝広域交流センター
- ・参加者数：110名

○内 容（各地区共通）

- ：・講義1「老人クラブとしての現状・課題・今後について」

秋田県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 戸 嶋 正 紀

- ・講義2「私たちの老人クラブ活動」—会員増強を目指して—

《中央地区》	秋田市 河辺地区連絡協議会会長	佐藤 孝 男 氏
	由利本荘市 第2栄寿会会長	柴田 恭 一 氏
《県北地区》	藤里町 大沢第2共和クラブ会計	細田 浪 男 氏
	大館市 餌釣睦寿会会長	本多 茂 樹 氏
《県南地区》	横手市 雄物川地域老連会長	利 源 四 郎 氏
	大仙市 花園町副会長	大賀 憲 治 氏

- ・講義3 グループ討議「老人クラブを結成しよう！」

2) 市町村老連リーダー研修会

- ・期 日：平成29年12月8日（金）
- ・会 場：秋田市 秋田県社会福祉会館10階大会議室
- ・参加者数：140名（18／25）
- ・内 容：・基調説明
 - ①全国健康福祉祭あきた大会「地域文化伝承館」について
 - ②老人クラブ100万人会員増強運動の推進について
秋田県老人クラブ連合会常務理事・事務局長 戸 嶋 正 紀
- ・事例発表 「会員増強運動の取り組みについて」
秋田県老人クラブ連合会女性委員長 伊藤八重子
秋田県老人クラブ連合会若手委員長 阿部伊之助
- ・説 明 「高齢者の交通事故防止に向けて」
秋田県県民生活課交通安全班主幹 梶原恵一氏
- ・講 演 「健康寿命日本一を目指して」
秋田県医師会副会長 佐藤家隆氏

3) 市町村老連女性リーダー研修会

- ・期 日：平成30年2月27日（火）
- ・会 場：秋田市 秋田県社会福祉会館10階大会議室
- ・参加者数：192名（22／25）
- ・内 容：・基調報告①「第30回全国健康福祉祭あきた大会『地域文化伝承館』について」
秋田県老人クラブ連合会副会長・女性委員長 伊藤八重子
- ②「老人クラブ組織の発展に向けて」
秋田県老人クラブ連合会常務理事・事務局長 戸 嶋 正 紀
- ・事例発表「私たちの女性部活動について」
 - ①大館市老人クラブ連合会副会長・女性部長 渡辺勝栄
 - ②湯沢市老人クラブ連合会副会長・女性委員長 佐藤槇子
- ・グループ討議「女性の単位クラブ会長を増やす取り組みについて」

<東北・全国段階>

1) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

- ・期 日：平成29年7月13日（木）～14日（金）
- ・会 場：福島県郡山市「ホテル華の湯」
- ・参加者数：466名（本県73名参加）
- ・内 容：・基調報告「老人クラブ組織の発展に向けて」—全国運動、行動提案等—
全国老人クラブ連合会参事 河野敦子
- ・講話・実技「大往生したけりゃ・・・やれることがいっぱいあります」
快フィットネス研究所長 吉井雅彦氏
- ・グループ討議 テーマ「新規クラブをどう立ち上げる？」
- ・体 操「いきいきクラブ体操」
- ・活動発表 ①「悩むヒマありゃ、動こうよ！」
岩手県久慈市老連侍浜松寿会会長 桑田和雄
- ②「ご当地ソングでまちおこし」
山形県米内沢市老人クラブ連合会会長 須貝光雄
- ③「老人クラブの魅力ある活動について」
仙台市太白区八興クラブ会長 長嶋俊夫

2) 第29回老人クラブ女性リーダーセミナー

- ・期 日：平成29年11月16日（木）～17日（金）
- ・会 場：東京都全社協会議室
- ・参加者数：99名（本県1名参加）
- ・内 容：・基調報告「老人クラブの組織の発展に向けて」

全国老人クラブ連合会事務局長 谷 野 香

- ・事例発表「役割を担って、解散クラブを防ごう！」

- ①仙台市老人クラブ連合会副会長、女性部長 久 道 悦 子
- ②広島市老人クラブ連合会理事、女性委員長 木 原 和 子
- ③熊本県老人クラブ連合会副会長、女性委員長 関 祐 子

- ・ワークショップ「気づいて つなごう！高齢者の消費トラブル防止のために」
- ・全体会

3) 第46回全国老人クラブ大会

- ・期 日：平成29年10月18日（水）～19日（木）
- ・会 場：京都府京都市「ロームシアター京都」他
- ・参加者数：約1,650名（本県13名参加）
- ・内 容：

○活動交流部会

第1部会「老人クラブ活動を新地域支援事業に活かす」

第2部会「組織的推進による会員増強運動の展開」

第3部会「演じる活動」＜舞台発表＞

○講演「心の荷物をおろす108の知恵 ～一人一人が輝く生き方に～」

真宗大谷派僧侶・アナウンサー 川 村 妙 慶 氏

○式典

②秋田県老連創立55周年記念秋田県老人クラブ大会の開催

- ・期 日：平成29年10月12日（木）
- ・会 場：秋田県民会館
- ・参加者数：1,300名
- ・内 容：・第1部 ○落語「いのちを守る反射材」

秋田住みます芸人、落語家 桂 三 河 氏

○活動発表

「集いの場づくりで地域づくりを目指す」

八峰町八森第三泰山会会長 佐 藤 隆 氏

「クラブ活動と地域の関わり」 大仙市大昭会会長 今 野 幸 悦 氏

・第2部 式典・表彰

全老連会長表彰 活動賞・100万人会員増強運動特別賞 4団体

知事表彰 老人福祉功績者19名・優良老人クラブ11団体

会長表彰 老人クラブ育成功労者 46名

優良老人クラブ 28団体

老人クラブ育成従事者 3名

活動賞 14団体

会員増強運動特別賞 79団体

一円ポスト募金運動優良老人クラブ連合会 27団体

③広報活動の推進

ア. 機関紙「秋田県老連」発行：第183号、第184号

イ. 老人クラブ関係資料集：平成29年度版

④関係機関・団体との連携および県民運動への参加協力

約7万人会員の高齢者組織として、さまざまな関係機関・団体に対し、本会役員等が参加・参画し、高齢者の立場から提言・提案を行った。

(5) 組織活動強化に向けた取り組みの推進

①「老人クラブ会員増強運動」～100万人会員増強を目指して～の周知と取り組みの推進
会議、研修会等、あらゆる機会を通じ、運動の周知を図った。

②女性委員会の活動と男女共同参画の推進

ア. 女性常任委員会の開催

●期日：平成29年7月28日（金）

③若手委員会の活動と加入促進運動の展開

未だ設置していない市町村老連に対し、若手委員会の設置を働きかけた。

④解散クラブアンケート結果の周知及び解散クラブ防止と支援体制の強化

あらゆる機会を通じ、解散クラブアンケート結果を周知し、解散クラブ防止に努めた。

収益事業

1. 会員章着用運動事業

(1) 老人クラブ会員章の普及、啓発

・167個（内訳：老人クラブ会員章 83個、50周年記念会員章 84個）

その他の事業（相互扶助等事業）について

1. 老人クラブの運営等に関する事業

(1) 老人クラブ保険の加入促進

・平成29年度加入状況

掛金	活動保険			24時間保険			賠償責任 保険
	500円	1000円	2000円	3500円	5000円	10000円	
加入人数 (前年度)	1,261人 (1,441)	448人 (525)	6人 (14)	238人 (257)	58人 (53)	24人 (17)	13クラブ (14)
割合(%)	62.0%	22.0%	0.3%	11.7%	2.8%	1.2%	0.8%
加入総人数	2,035人（活動保険1,715人、24時間保険320人）						555人

(2) 制度・施策、老人福祉予算への対応

各関係機関・団体等の委員、会議等を通じ高齢者を代表する組織として、意見・提言を申し入れた。

また、30年度の老人クラブ関係予算については、国は、前年度から約2千万円の減額。

本県は前年度と同額予算の見通しとなったほか、新たに老人クラブ文化祭の開催事業として「高齢者文化支援事業」が予算化された。

(3) 全国、北海道・東北ブロックとの連携

全国老人クラブ連合会及び北海道・東北ブロック老連との連絡、会議等への出席を通じ、それぞれ連携を深めた。

法人の目的を達するための事業

1. 法人の運営及び法人事務の遂行

(1) 法人の運営（1、2ページ参照）

(2) 公益法人事務の遂行

①公益財団法人として、その制度に従い、運営、財務、経理を適切に処理した。

②慶弔事業の実施

ア. 慶事に関すること

○厚生労働大臣表彰

- ・個人（老人クラブ育成功労者）

湯沢市 畠山 榮（本会監事）

大仙市 伊藤八重子（本会副会長・女性委員長）

- ・団体 大仙市大曲地域老人クラブ連合会

北秋田市 糠沢快老クラブ

○全老連会長表彰

- ・個人（育成功労表彰）

羽後町 伊藤彦雄（本会理事）

- ・団体 八峰町老人クラブ連合会

横手市 亀寿クラブ

- ・活動賞 八峰町 第三泰山会

- ・100万人会員増強運動特別賞

横手市 雄南寿会

大仙市 大昭会

東成瀬村 岩井川健寿会

イ. 弔慰に関すること

- ・田中 信夫 氏 鹿角市（元県老連理事 92歳） 10月22日逝去

- ・菊地 敏夫 氏 横手市（県老連評議員 85歳） 11月21日逝去

- ・眞坂 善榮 氏 由利本荘市（元県老連理事 82歳） 2月14日逝去

③表彰・感謝

20年度から設置した「活動賞」（5部門）を引き続き実施、表彰した。

<表彰数>

部 門	表彰数
仲間づくり活動	3
健康づくり活動	2
友 愛 活 動	2
地域づくり活動	7
総 計	14

●会議・研修・事業の状況

月	日	事業名	開催地
4	11～12 19 27	北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議 若手委員会総会 監事会	岩手県 秋田市 秋田市
5	12 26 30	県老連理事会・正副会長会議 都道府県・指定都市老連女性代表者会議 県老連評議員会、理事会、正副会長会議	秋田市 東京都 秋田市
6	6 9 12～13 19 21 27	市町村老連事務担当者会議 「地域文化伝承館」第3回企画検討委員会 都道府県・指定都市老連事務局長会議 「地域文化伝承館」第3回実行委員会 第23回高齢者ペタンク親睦交流大会 「地域文化伝承館」出展・出演団体説明会	秋田市 秋田市 東京都 秋田市 潟上市 秋田市
7	4 13～14 20 28	秋田県老連大学校入学式 東北ブロック老人クラブリーダー研修会 秋田県老連大学校② 女性委員会常任委員会	秋田市 福島県 秋田市 秋田市
8	1 3 4 21 24 25	単クリーダー・若手リーダー研修会（中央地区）老大③ 単クリーダー・若手リーダー研修会（県北地区）老大③ 単クリーダー・若手リーダー研修会（県南地区）老大③ 「地域文化伝承館」運営スタッフ事前説明会 秋田県老連大学校④ 一円ポスト募金運用委員会・活動賞審査会・正副会長会議	秋田市 藤里町 湯沢市 秋田市 秋田市 秋田市
9	8 9～11 27	「地域文化伝承館」準備 「地域文化伝承館」・秋田県老連大学校⑤ 第30回秋田県高齢者8人制バレーボール親睦交流大会	秋田市 秋田市 秋田市

月	日	事業名	開催地
10	5 12 18～19 25	秋田県老連大学校⑥ 秋田県老連創立55周年記念秋田県老人クラブ大会 第46回全国老人クラブ大会 秋田県老連大学校⑦	秋田市 秋田市 京都市 秋田市
11	7 8 10 16～17 16～17 29	地域支え合い活動リーダー研修会（県南地区）老大⑧ 地域支え合い活動リーダー研修会（県北地区）老大⑧ 地域支え合い活動リーダー研修会（中央地区）老大⑧ 北海道・東北ブロック老連活動推進員・事務担当者会議 女性リーダーセミナー 秋田県老連大学校⑨	仙北市 鹿角市 秋田市 山形県 東京都 秋田市
12	4～5 8 15	都道府県・指定都市老連会長会議 市町村老連リーダー研修会 秋田県老連大学校⑩・卒業式	東京都 秋田市 秋田市
1	18 25 31	第1回「事業・財政検討委員会」、正副会長会議 市町村老連会長会議 中間監査	秋田市 秋田市 秋田市
2	7 15 21 27	都道府県・指定都市老連事務局長会議 「地域文化伝承館」第4回実行委員会 第2回「事業・財政検討委員会」、正副会長会議 市町村老連女性リーダー研修会	東京都 秋田市 秋田市 秋田市
3	7 8 15	県老連理事会 県老連評議員会 全老連理事会	秋田市 秋田市 東京都

平成29年度事業報告附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成30年4月

公益財団法人秋田県老人クラブ連合会